



2023年5月26日

各 位

会 社 名 株式会社フジクラ
代表者名 取締役社長 CEO 岡田直樹
(コード：5803 東証プライム)
問合せ先 執行役員 経営企画室長 浜砂 徹
(TEL. 03-5606-1112)

米国子会社における不適切な不動産取得に係る調査に関するお知らせ

現在までの内部調査によりまして、当社の連結米国子会社において不適切に不動産の取得が行われていたこと（以下「本事案」といいます。）が判明いたしました。

詳細につきましては、現在調査中ですが、現時点までの調査で判明している本事案の概要および今後の対応は下記のとおりです。

株主および投資家の皆様、ならびに関係者の皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけしますことを、深くお詫び申し上げます。

記

1. 現時点で判明している本事案の概要

当社は、2023年3月3日の内部通報を契機に、米国子会社のCEOである当社取締役による当該米国子会社の不動産の私的流用の疑いを把握し、直ちに内部調査を開始しました。内部調査は現在も継続中ですが、これまでの調査により、米国子会社が2020年に購入した土地および2022年に建設した建物（取得当時の当該土地・建物の合計額は約6.5百万米ドル（874百万円相当））は、不適切に取得されたものであることが判明いたしました。

現時点までの調査で判明している事実は、当該役員が目的を偽って米国子会社に上記の土地・建物を取得させ、当該土地・建物を、一定期間にわたり私的に使用していたということです。

なお、当該役員の米国子会社および当社における業務執行を停止させております。

2. 今後の対応について

客観性と公正性を担保するため、内部調査には、米国において、当社から独立した外部弁護士を起用し、詳細な事実関係解明と、本事案以外の類似事案の有無の確認、会計

処理の適切性の確認のために、当該役員、米国子会社の従業員、関係先等へのインタビュー、フォレンジック調査、関連書類の精査を含む広範囲の調査を進めております。

3. 本事案の財務諸表への影響

現時点での本事案における当社連結財務諸表への影響は限定的ではありますが、影響額と会計処理方法が確定次第、速やかにお知らせいたします。また、今後の内部調査により本事案の範囲と影響額が変更となる可能性が判明した場合も、速やかにお知らせいたします。

4. 定時株主総会開催について

「3. 本事案の財務諸表への影響」にて説明の通り、今後の内部調査により本事案の範囲と影響額を確認し、財務諸表を最終確定する必要があります。

従いまして、来月6月末に予定する当社の定時株主総会開催について、今後の状況により変更が生じる場合がございます。現在、本件の方針について当社にて協議中につき、変更が確定次第速やかにお知らせいたします。

以 上